

はたらき人

沖縄信徒聖書学校
沖縄聖書神学校

沖縄県那覇市久米町
2の11 (〒900)
事務局
聖書学校
(電) 09893(7)7728
神学校
(電) 0988 (86) 2020

今年本校から季刊誌創刊号が出版されることになり誠に喜ばしいことである。
本校に関してはすでに御承知の様に過去三回の卒業生二〇余名を送り出しました。卒業生は、それぞれの教会で役員として、或る方はCS教師として、またグループのリーダーとして御活躍しております。数名の方は将来牧師になるべく召命を受けられて内地の神学校で勉強中です。
過去をふりかえって見ますと沖縄の地に伝道者、或いは信徒訓練の場としての神学校、聖書学校等が設立されることを多くの牧師、伝道者方が祈っておられたのであった。神は不思議な方法で、そうした先生方を一同に会わせ、祈禱会や意見の交換等何回となく持たれ、ついに一九七四年七月本校の設立の運びとなり、沖縄における唯一の超教派信徒聖書学校が誕生したのであります。主は何一つない所から本校を設立されました。



福音・奉仕・教育 (第二メモ二一五)

沖縄信徒聖書学校々長
松田善弘

ただ恵と、御導びきに感謝です。本校の目標は「**宣教**」。

それは主の至上命令であります。出ていってすべて創られたものに福音を宣べ伝えよ。我が国は経済大国と科学万能主義の奴隷となりつつあり精神文化の衰退している現在、私達は今こそ、この時を生かして福音宣教に励まねば多くの魂は滅びてしまいます。福音こそあらゆる魂に安らぎを与え生かす希望をもたらすものであると確信する。

奉仕

あなたもいつて同じようにしなさい(ルカ一〇・三七)。主は信徒一人一人に対して隣人に奉仕せよと命ぜられた。主は私達のため命を棄てて下さった。それによって私達は愛というものを知った。愛は単なる同情ではない。同情が同情になるためには行為がなければならぬ。あなた方も行って同じようにしなさい。

学生紹介

本年度は新入生七人を加えて、現在二〇人の学生が信徒聖書学校で学んでいます。二一才から五三才までの男女、しかも主婦、保母、教員、国家公務員、自営業と多種多様な職業の方々々が楽しく学んでいます。

新成裕康(二年) 天久神の教会(青年部々長)
竹本道雄(二年) 希望ガ丘教会(伝道委員長・会計)
内間重雄(二年) 首里バプテ

スト教会(CS教師)(次項へ)

新入生のあかし

稲福正一

「平安があなたにわたしたちにあるように父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたにわたしたちを遣わす」。

ヨハネの福音書20・21
小学校の三・四年の時より教会に行くようになりました。でも、高校の三年になるまで、信仰というものはつきりつかむことができませんでした。神様は、このような者をも長い間わからないのわからないままに導いて下さったことを感謝しております。

直接献身として神学校で学びたい思いを高校三年の信仰の色がはっきりさせられた時から与えられておりました。それから長い年月がたちました。神様からその間に必要な多くの事を教えていただいたような気がします。

九年目にして、このビジョンが実現し、しかも沖縄の地で牧師となるための多くの学びが出来ることを、心から感謝しております。

同盟沖縄中央教会

☆☆感謝とお願い☆☆

沖縄最初の神学校である沖縄聖書神学校も、皆様の熱き祈りと教授達の熱心な協力により、開校以来二ヶ月を無事に過ごすことが出来ましたことは神の大きな恵みと導きによるものと心から感謝いたしております。

この神学校は各派のそれぞれの教理、神学を重んじ、沖縄の地域性を生かしつゝ、一致協力して牧師、伝道者の養成に当り、また、世界宣教を目指しつゝ、泉外の他の神学校との提携や、韓国、台湾等の神学校との協力も推進して行く事を願っております。

神の摂理の中に誕生したこの神学校を私共は心から愛し、大事にし、祈りと献金をもって支えて行きます。どうぞ、軌道に乗っている信徒聖書学校同様、スタートしたばかりのこの神学校を特別に覚え、神学校献金をして下さいませよう、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

八神学校財務V 国吉 守

沖縄聖書神学校組織

理事長	国吉 守	那覇バプテスト教会	理事	折田 政博	天久神の教会
副理事長	斉藤 清次	那覇ナザレン教会	理事	田銘 由正	那覇聖書教会
事務局	真壁 朝貞	首里福音教会	理事	松田 善弘	真志喜ナザレン教会
財務	国吉 守	那覇バプテスト教会	理事	安里 昌英	真嘉比バプテスト教会
学校々長	渡真利 文三	胡屋バプテスト教会	理事	山室 裕朝	同盟沖縄中央教会
専任教員	運天 康正	基督恩寵教会	監査役	喜友名 朝英	同盟国場教会

神学校通信

四月二四日の神学校開校に際して多くの皆様より励ましの祝電をいただき、心から感謝いたしております。

早くも夏休みを前にして、暑さの中で教授陣も学生も熱心に学びを続けています。

どの神学校でもギリシヤ語やヘブル語等の語学は、苦学させられるようですが不思議なことに本校のキ語は、人気のある楽しい科目のようです。今学期の科目と担当は左記の通りです。

西洋思想(運天師) 基督恩寵教会
新約通論(安里師)

真嘉比バプテスト教会
教会史(渡真利師) 胡屋バプテスト
ギリシヤ語(テレン師) 極東福音
組織神学(運天師) 基督恩寵
伝道学(斉藤師) 那覇ナザレン

神学校では聴講生制度を通して伝道教会の戦いの中にある諸先生のお助けが出来るよう、願っております。

今月初めてそのような形で神学校報を送りますが、これを通して交わりと祈りの輪が強められ、広げられて行くことを願っています。
事務局 真壁朝貞

教育

社会はすべて教育の場である。信徒(学生)はたえず聖書に親しみ、真理のみことばを真直ぐ説き明かすためにあらゆる努力をしなければならぬ。

幸い本校には有望なすばらしい先生方が多くさんおられますので教授方との人格的な交わりを深められ多くのものを吸収していただきたい。自分に与えられた務めを十分に果せるため教育に励まれることをお祈りしております。

沖 縄 聖 書 神 学 校 報

立場 超教派、聖書的、福音的
主張 信仰、従順、聖潔
目的 牧師、伝道者養成
運営 諸教会、団体および個人の祈りと献金により支えられ、
独立の理事会により運営される。

一九七四年六月、沖縄信徒聖書
学校の第一回総会において、わた
し達は、三年後に神学校を設立す
る旨決議した。以来、祈りをもつ
て準備をすすめてきましたが、去
る四月、待望の「沖縄聖書神学校」
の開校を祝うことができた。
神学は教会に仕える学であり、
教会は単なる概念的なものではな
く、具体的なものである。
そして神学という学問は教会を離
れては生命を失い、虚構の学問と
なる。教会の動静は、直接に神学
校に影響する。従って神学校の教
師は牧師や伝道者が主力とならね
ばならない。
我々の神学校の学問的水準は、
少なくとも必要なレベルに達して
おり、ある部門において、人員の
不足などがあっても、参加教会の
総力を結集するならば、十分にみ
たされることがであろう。
更に、この神学校の発展を期し国
内及び海外の諸神学校との交流を
なし、招聘教授による特別講演、
講義を行う。
開校以来、学生諸君も伝道者と
しての学びと訓練に取り組み、一

沖縄聖書神学校の現在と将来

神学校長 渡真利 文三

一般信徒も自らの信仰の確立と健全
な神学による教会奉仕のために聴
講しており、必ずや将来、よい貢
献をしてくれるものと信じている。
沖縄聖書神学校は、こうして一
年また一年と成長発展し、充実し
て行くであろう。
今日、わたしたちの祈りは、参
加教会がこの神学校を愛し、協力
を惜しまず、自分たちのもつ僅か
なものでも献げて下さることであ
る。能力を、時間を、財をまた労
力を献げてほしい。そして献身
者を教会の中から、多く起し、神
学校に送っていただきたい。

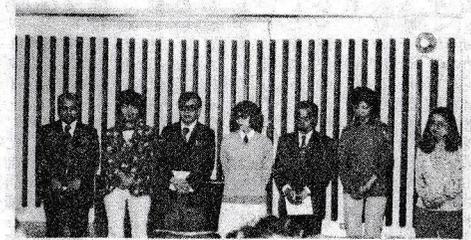
それらが、主の教会の現在をさ
さえ、将来を築くであろう。



- 一九七七年四月より現在まで
四月五日 信徒聖書学校入学式
十三名の方が入学
七月八日 聖書学校総会
新理事・監査選出
新垣栄市師(希望ヶ丘教会)
真壁朝貞師(首里福音教会)
監査
喜友名朝英師(国場教会)
十二月第一週
聖書学校クリスマス集会
二月六日 聖書学校・神学校の
全体会
三月二四日 聖書学校卒業式
第三代信徒聖書学校長として
松田善弘師就任
卒業生(四名)
砂川多美子(天久神の教会)
中馬トメ子(那覇バプテスト)
神谷嶺子(国場教会)
島袋美枝子(真嘉比バプテ
スト)
四月四日 聖書学校入学式
新入生七名
四月十三日 神学校開校入学式

おしらせ

- 比嘉仁哲(二年) 真嘉比バプ
テスト教会(CS教師・役員)
知花繁泰(二年) 城間ナザレ
ン教会
新垣良明(二年) 那覇ナザレ
ン教会
安仁屋和子(二年) 天久神の
教会(会計)
田頭朗子(二年) 那覇バプテ
スト教会
伊波苗子(二年) 石川福音教
会(CS教師)
斉藤洋子(二年) 那覇ナザレ
ン教会(牧師夫人)
新川美江子(二年) 同盟沖縄
中央教会(CS教師)
当山涼子(二年) 同盟沖縄中
央教会(CS教師・奏楽)
安慶名貞江(二年) 同盟国場
教会(会計)
知念重雄(二年) 那覇ナザレ
ン教会
野原悦夫(二年) 胡屋バプテ
スト教会(伝道部長)
我謝孟諱(二年) 那覇バプテ
スト教会
親川なおみ(二年) 石嶺バプ
テスト教会(CS教師)
渡慶次明美(二年) 真嘉比バ
プテスト教会
宮平芳江(二年) 首里福音教
会(CS教師)



新入生

新入生のあかし

親川 なおみ

私は、イエス・キリストを「救
い主」と受け入れ、信じ、救われ
て、まだ日が浅い者ですが、聖書
の御言葉を、神の言葉として、ク
リスチャンの生活のガイドとして、
信仰のあり方を教える唯一の基準
であることを信じて疑いません。
まだ、信仰弱く、もっと聖書を深
く学ばなければならぬと、思い
ながらも、なかなか、その機会に
恵まれませんでした。しかし、恵

み深い神様は、この信仰弱き者を
も用いて下さいまして、去年から
教会学校の教師として、神に奉仕
する機会を与えて下さいました。
現在、沖縄クリスチャンスクー
ルで、日本語の読み書きを教えて
おりますが、聖書の時間には、日
本人の生徒達に、日本人のための
「救いのコース」を毎日教えてお
ります。その日々の学びの中で、
神が私を成長させて下さることを
心から感謝致しております。そし
て、教えることにより、自分が、
いかに学びが浅く、聖書を何も理
解していないことを痛感しました。
生徒の単純な質問にも答えられ
ないことが度々あります。これか
ら、福音を宣べ伝えるために、正
しく御言葉を理解し、学ばなけれ
ばなりません。まだ救われていな
い多くの人々に福音を宣べ伝える
ことは、生易しいことではありません
ですが、何とすばらしいこととし
よう。より多くの収穫を得るため
には、効果的の種をまかなければ
なりません。収穫の実を得ること
が少くないなら、それをまく人にも
責任があります。ですから、神の
御心を行なう者、神の良き働き人
になるには、訓練が必要です。良
いプログラムが沖縄信徒聖書学校
にはございますので、入学する決

心を致しました。
職場には、国籍、人種の違うク
リスチャンたちが、心を一つにし
て神のために働いております。彼
らとの交わりにより、神は一つ、
信仰は一つということを見せて下
さいました。ある宣教師は、「こ
こが、私たちのエルサレムである」
とおっしゃっていました。この神
繩の地で、まだ救われていない魂
に向かって、神に立ち返らない呼
びかけなければならぬのです。
もし、神の御心でしたら将来は、
発展途上国のめぐまれない子供た
ちに、神のすばらしい愛を教えたい
と思っております。
あるアメリカ人のクリスチャンが、
他の国で宣教活動は、そんなにむ
ずかしいのだとおっしゃっていました。日本人の文化背景を理解
している人間が、行なわなければ
ならないのでしょうか。しかし、
文化、国をこえたのがキリストの
教えだと思えます。
私は、神のしもべとして、彼の
手足となって、神の栄光のために
働きたいと思えます。もし、御心
でしたら、この弱き土の器も用
いて下さいますよう神に祈りも願
い申し上げます。